

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2017-126240(P2017-126240A)

【公開日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2017-027

【出願番号】特願2016-5799(P2016-5799)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

G 0 6 F 3/14 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0481 1 5 0

G 0 6 F 3/0484 1 5 0

G 0 6 F 3/14 3 5 0 B

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 5/36 5 2 0 K

G 0 9 G 5/00 5 5 5 G

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月14日(2018.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示装置に 3 次元モデルを異なる方向から見た状態をそれぞれ表示する複数の表示領域を有する表示画面を表示させ、前記複数の表示領域のうちの 1 つの表示領域への操作指令に基づいて 3 次元モデルを操作すると同時に他の少なくとも 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデルを操作する制御装置を備えたことを特徴とする 3 次元モデル表示システム。

【請求項 2】

表示対象となる 3 次元モデルの情報を記憶した記憶装置と、
前記 3 次元モデルの表示画面を表示する表示装置と、
前記表示装置に表示された前記 3 次元モデルに対する操作指令を入力する操作装置と、
前記表示画面に前記 3 次元モデルを異なる方向から見た状態をそれぞれ表示する複数の表示領域を表示する表示制御部と、

前記複数の表示領域のうちの 1 つの表示領域への操作指令に基づいて 3 次元モデルを操作すると同時に他の少なくとも 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデルを操作する操作制御部と

を備えたことを特徴とする 3 次元モデル表示システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の 3 次元モデル表示システムにおいて、

前記操作指令は、前記 3 次元モデルの回転の指令、又は、前記 3 次元モデル上の点を選択する指令であることを特徴とする 3 次元モデル表示システム。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 記載の 3 次元モデル表示システムにおいて、

前記複数の表示領域のうちの 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデル上の点を前記操作指令により選択すると、選択された点が強調表示されると同時に、他の少なくとも 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデルの対応する点も強調表示されることを特徴とする 3 次元モデル表示システム。

【請求項 5】

請求項 4 記載の 3 次元モデル表示システムにおいて、

前記複数の表示領域のうちの 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデル上の他の点を前記操作指令により選択すると、選択された他の点が強調表示されると同時に、他の少なくとも 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデルの対応する点も強調表示され、演算制御部によって 2 点間の距離が計算されることを特徴とする 3 次元モデル表示システム。

【請求項 6】

表示装置に 3 次元モデルを異なる方向から見た状態をそれぞれ表示する複数の表示領域を有する表示画面を表示させる手順と、

前記複数の表示領域のうちの 1 つの表示領域への操作指令に基づいて 3 次元モデルを操作する手順と、

前記操作指令に基づいた 3 次元モデルの操作と同時に他の少なくとも 1 つの表示領域に表示された 3 次元モデルを操作する手順と
を有することを特徴とする 3 次元モデル表示方法。